

ホテル運営の最新ソリューションを紹介。 実務に直結する有益な情報を発信！

タップのホテル・旅館 IT セミナー

ホテル・旅館など宿泊業に特化したソリューションベンダーである(株)タップが毎年開催している恒例の「ホテル・旅館 IT セミナー」が3月24日、東京都中央区の日本アイ・ビー・エム(株)本社セミナールームで開催された。今回のメインセミナーでは、(株)日本ホテルアプレイザルの北村剛史取締役が、最新のマーケット市場動向と注目が高まるホテル旅館の格付け制度について詳しく解説した。

セミナー1では話題の人型 ロボットペッパーも登場

毎回好評の「ホテル・旅館 IT セミナー」が、今年も(株)タップ主催、日本アイ・ビー・エム(株)協賛で開催された。会場には、ホテル企業の宿泊、料飲責任者をはじめ業界関係者約80人が参加した。

セミナー1は、主催者である(株)タップの清水吉輝社長による「タップ最新ソリューションのご紹介」をテーマに講演。ホテルへの導入事例もあり昨今話題のペッパーが登場し活用事例や今後の可能性も言及。また、近年ますます重要性を



セミナー会場にペッパーが登場しプレゼンテーションを行なった



セミナーにはホテル業界関係者約80人が参加



(株)タップの清水吉輝代表取締役社長



(株)日本ホテルアプレイザルの北村剛史取締役



日本アイ・ビー・エム(株)のアライアンス第2事業部の藤田賢一事業部長

増しているモバイルを使った「客室支援サービス管理システム」について詳しく説明した。

このほか PMS (ホテルシステム) データと連動し再入力なしでデータ分析が可能となる「LoupeBI」の特徴、機能、活用事例、さらに最新の Web 購買システムなどホテルビジネスのソリューションを紹介した。

マーケットのダイナミックな 需要変化と格付けについて

続いてセミナー2では、(株)日本ホテルアプレイザルの北村剛史取締役による「取り巻くファンダメンタル及び顧客ニーズ調査と来たるホテル旅館品質認証制度の行方」と題した講演が行なわれた。講演では世界の観光市場動向、日本のインバウンド市場の最新動向および基礎的情報を解説。さらにホテルマーケットに関しては、カテゴリー別の市場規

模、顧客がホテルに求めるニーズ調査やビジネスホテルの客室の付加価値サービスに対していくら支払うかという価値額などについて詳細なアンケートデータをもとに解説した。

中でも最も関心が集まったのがホテルの格付けに関して。ホテル格付け研究所の代表取締役所長でもある北村氏。1964項目におよぶインスペクション項目の中から抜粋した25ページにわたる調査項目について自身の経験を踏まえた詳細な説明が行なわれた。

最後に日本アイ・ビー・エム(株)のアライアンス第2事業部の藤田賢一事業部長の閉会のあいさつでセミナーは幕を閉じた。

参加者からは、「最新のホテル IT 情報に触れることができ参考になった」「インバウンドが増える中で国際的に通用する格付けの必要性を感じた」などのご感想をいただいた。